

目次

はじめに

第1章 マネーロンダリングとテロ資金供与

1.1 マネーロンダリングとは	
1.2 テロ資金供与とは	
1.3 マネーロンダリングのプロセス	
プレイスメント	
レイヤリング	
インテグレーション	
1.4 様々な手口と摘発事例	
銀行と関連金融機関	
ロンダリング事例1：銀行マネーロンダリングと言えばこの事件、Riggs Bank ～オーガスト・ピノチェト全チリ大統領への援助、そして 赤道ギニア共和国の政府要人に関連したマネーロンダリング～	
銀行以外の金融関連ビジネス	
クレジットカード	
ロンダリング事例2: 「オペレーション・スマイルズ」ゴードンサークル	
保険会社	
旅行会社	
カジノとカードハウス	
ロンダリング事例3：スペルミス? から暴かれた約951億円の盗難未遂と 約81億円の洗浄	
ロンダリング事例4：大規模カジノ会社達に課された罰金総額約85億円 ～ラスベガス・サンズ、シーザーズ・パレス～	
1.5 マネーロンダリングの及ぼす影響	
経済的影響	

正規ビジネスへの影響	
税収の減少	
国家の評価	
社会的影響	

第2章 マネーロンダリング及びテロ資金供与に関する対策と取締り

2.1 世界的組織の取り組み	
FATF (Financial Action Task Force)	
国連 United Nation (UN)	
バーゼル委員会 (BCBS)	
エグモントグループ	
ウルフズバーググループ	
国際通貨基金 International Monetary Fund (IMF)	
世界銀行 World Bank	
2.2 世界地域組織の取り組み	
EU の取り組み	
FATF の地域機関	
米州機構	
2.3 米国の取り組み	
銀行秘密法(Bank Secrecy Act /BSA)	
FinCEN (フィンセン).....	
OFAC.....	
2.4 マネーロンダリング対策プログラムの基本フレームワーク	
1.書面化された AML ポリシーとプロセス	
2.AML コンプライアンス・オフィサーの配属	
3.第三者による AML プログラムの監査	
4.適切な従業員訓練プログラムの実施.....	
5.リスクベースでの顧客デューデリジェンス (CDD)	

第3章 カジノとマネーロンダリング

3.1 なぜカジノがマネーロンダリングに狙われるのか.....	
---------------------------------	--

3.2	カジノのマネーロンダリング対策への取り組みと取締り
3.3	カジノに課されている BSA 義務
3.4	リスクアセスメント
	カジノ自体のリスク.....
	カジノのロケーション.....
	運営形態
	ゲーミングビジネスのボリューム
	取り扱う金融取引の種類
	取り扱うゲームの種類.....
	カジノの客層
	カジノの従業員
3.5	カジノ内エリア毎のリスク
	スロットエリア
	テーブルエリア
	ケージエリア
	スポーツブック
3.6	現場対策
	顧客を知る Know Your Customer(KYC).....
	顧客のデューデリジェンス
	基本的な顧客デューデリジェンス(CDD).....
	エンハンスドデューデリジェンス(EDD).....
	従業員デューデリジェンス(KYE)
	取引のモニタリング.....
	Multiple Transaction Log (MTL)での取引モニタリング
	Monetary/Negotiable Instrument Log (MIL/NIL) での取引モニタリング
	CTRC での取引モニタリング
	疑わしい取引行為の報告(SARC).....
	カジノ全体と内エリア毎のシナリオと対策.....
3.7	カジノ従業員トレーニング
3.8	オーディット(監査)
3.9	カジノシステムによるマネーロンダリング対策.....

おわりに

参考資料.....

用語説明.....